



認証番号0001044

57期 環境活動レポート

(活動期間:2017年8月~2018年7月)



発行日:2018年8月31日

トシダ工業株式会社 部品加工部 芝川工場

【組織の概要】

事業所名 トシダ工業株式会社 部品加工部 芝川工場
代表者名 代表取締役社長 歳田 雄二
所在地 静岡県富士宮市上柚野 288-2
開設年月日 平成4年11月1日 芝川工場開設
関連事業所 トシダ工業株式会社 本社工場・東工場
所在地:静岡県富士宮市万野原新田3647-3
(エコアクション21認証取得済 2008/09/02 No.0002873)

設立年月日 昭和36年8月1日
資本金 8,155万円
従業員数 141名(芝川工場含む)

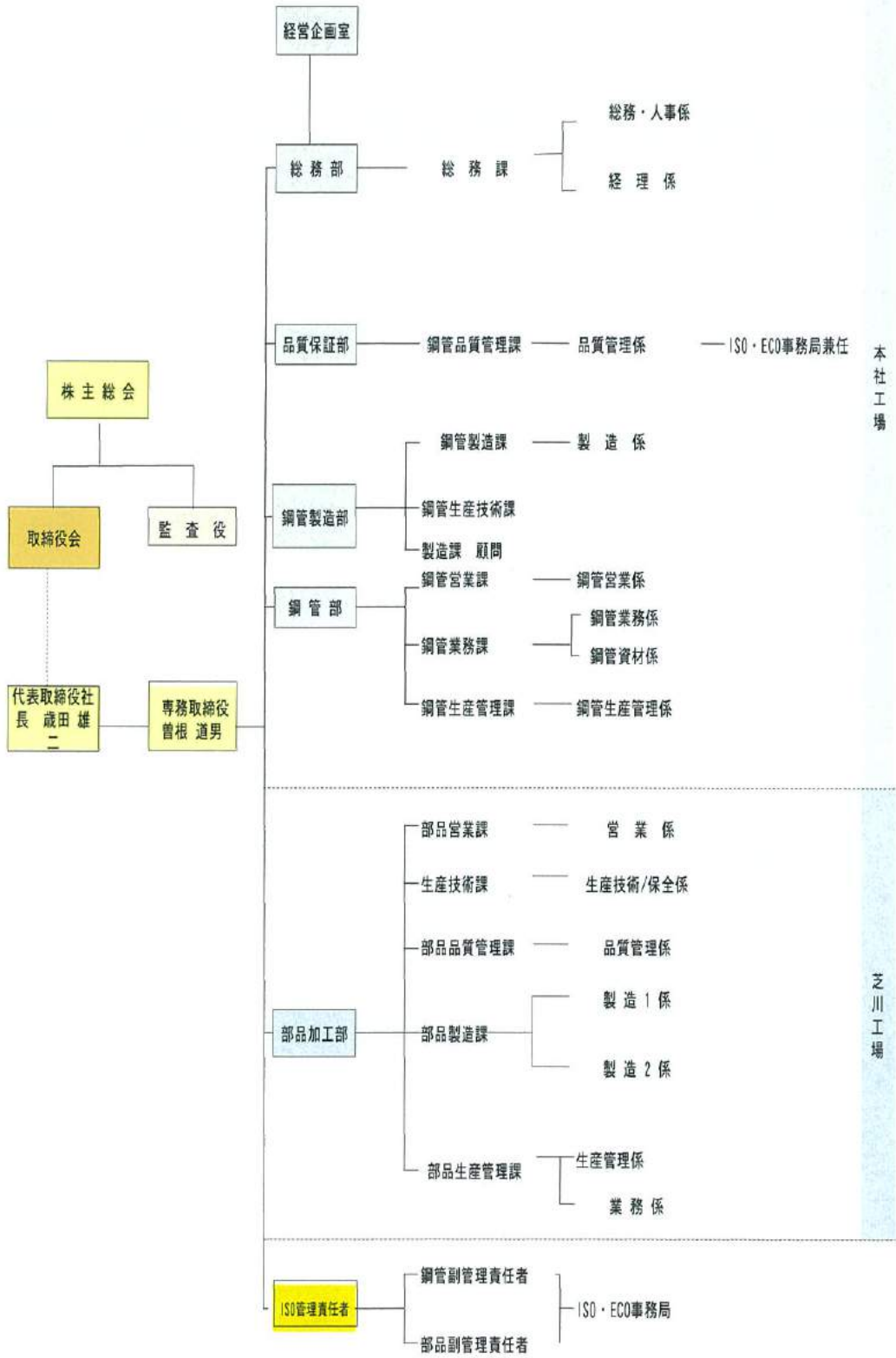
事業概要 弊社は、昭和36年の創立以来、引抜鋼管の製造及び、部品加工を通してパイプの用途、開発を積極的に進めて参りました。

平成17年12月よりエコアクション21の活動を開始し当工場は本社工場で引抜加工されたパイプの定尺切断、曲げ、成型、ロウ付け加工等を行い、自動車用部品を始め、数多くの部品製造を行っています。

事業規模 部品加工部 芝川工場 57期(2017/8~2018/7)

売上高 9億1,869万円
製品生産量 965トン(重量換算)
所要面積 2,085㎡
従業員数 70名
主要製品 シートベルト用プリテンショナーパイプ
燃料系ジョイントチューブ
防振ゴム用部品・シートスライド用レバー
その他、自動車部品各種

【全体組織図】

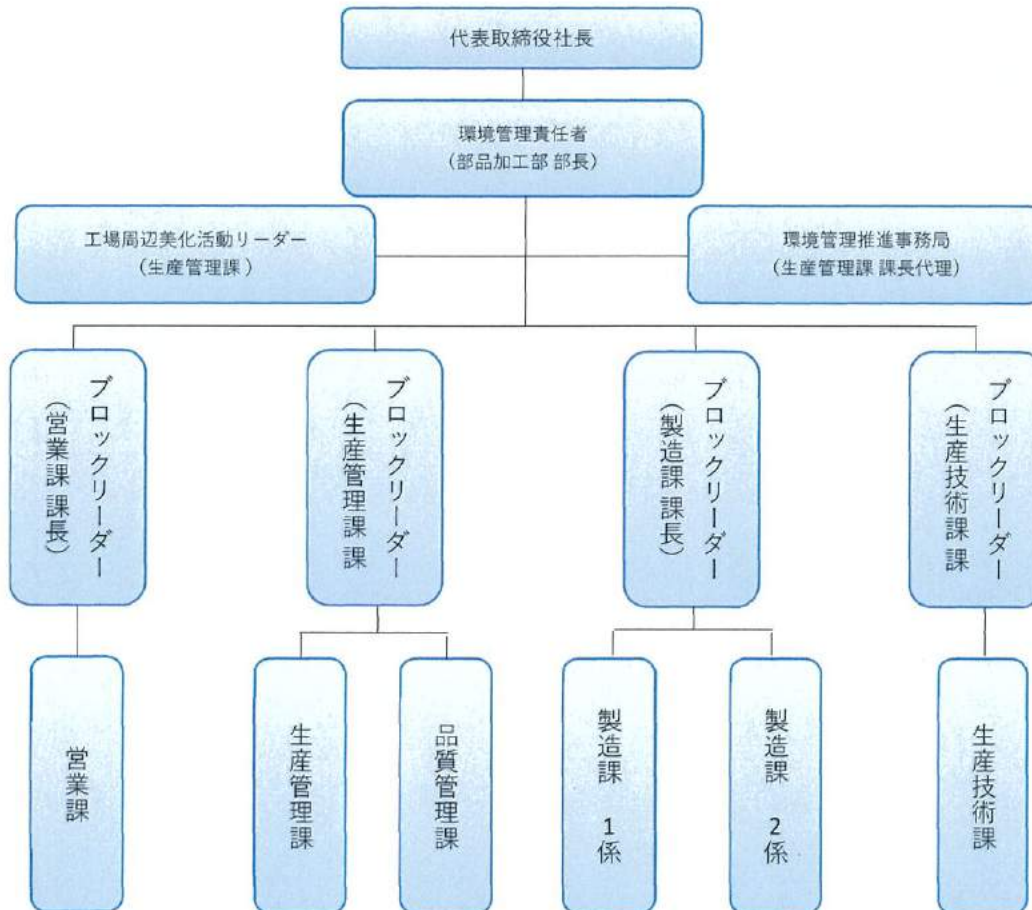


本社工場

芝川工場

【対象範囲】

環境管理責任者 部品加工部 歳田光太郎
 環境推進事務局 部品加工部 深澤 覚
 レポート対象期間 第57期 (2017年8月～2018年7月)
 登録範囲 トシダ工業株式会社 部品加工部 芝川工場
 環境管理体制



責任及び権限

- 代表取締役社長
最高意思決定者として環境マネジメントシステムを確立、実施、維持する
- 環境管理責任者
環境マネジメントシステムの確立、実施、維持に関する責任を有する
- ブロックリーダー
各職場のリーダーとして環境マネジメントシステムの確立、実施、維持に関する責任を有する
- 環境管理推進事務局
環境管理推進の円滑な運営のため、職場内、及び各職場間の連絡・調整を行うとともに環境管理責任者を補佐して適用組織における環境マネジメントシステムを円滑に運営する
- 工場周辺美化活動リーダー
工場周辺地域の環境維持のため、全従業員を指揮し工場周辺の美化活動として清掃を企画運営する

【環境方針】

トシダ工業株式会社 部品製造部 環境方針

トシダ工業株式会社部品製造部は、富士山の自然環境の恵みを受けており、地球環境の保全がこれからの企業活動において最重要課題と認識し、自動車部品の製造に係わる全ての領域と、これらの製品が与える環境影響を低減するため、次の事項に基づき環境マネジメントシステム活動を推進し、地球環境との共生と調和を図ってまいります。

(1) 環境関連の法の遵守

環境に関連する法律及びその他の要求事項を遵守し、緊急事態による環境への影響を除去して環境の保全に努めます。

(2) 地球温暖化防止のための省エネ活動推進

電力、石油製品、LPガスの削減活動に取り組み、二酸化炭素の排出量を抑えて地球温暖化防止に努めます。

(3) 省資源の推進

限りある地球資源の枯渇防止に努め、再生資源材料や環境に配慮した資機材によるグリーン調達、グリーン購入を図り、且つ、最終製品への直行率の向上と環境に配慮した製品の提供を推進し省資源の推進をいたします。

(4) 廃棄物の削減の実施

廃棄物の分別回収徹底とリサイクル化等により廃棄物の削減に取り組み、循環型社会形成推進に努力します。

(5) 水質汚濁の防止

富士山の湧水である芝川に排出する工場廃水の削減を推進し、生態系に配慮して水質に細心の注意を払い、河川汚濁の防止を進めます。

(6) 周辺の自然環境との調和

緑と水の豊富な自然環境に恵まれた地域で事業活動をしていることを認識し、工場周辺の美化に取り組み環境保全を果たします。

(7) 環境啓蒙活動の展開と地域活動への参加

働く者一人ひとりが本活動を理解し、積極的に活動できるよう環境方針を全従業員に周知するとともに、社外にも公表します。また、環境活動レポートの公表や地域で主催する環境保全活動にも積極的に参加して地域への貢献を推進します。

平成17年11月10日制定
平成23年 8月 1日改訂



トシダ工業株式会社
代表取締役社長

歳田 友佳二

57期 環境目標と活動

環境宣言

トヨタ工業株式会社部品製造部は、富士山の自然環境の恵みを受けており、地球環境の健全がこれからの企業活動において最重要課題と認識し、自動車部品の製造に係わる全ての設備と、これらの部品が与える環境影響を低減するため、次の事項に基づき環境マネジメントシステム活動を推進し、地球環境との共生と調和を図ってまいります。

環境方針項目

1. 地球温暖化防止のための省エネ活動推進
2. 地球温暖化防止のための省エネ活動推進
3. 省資源の推進
4. 廃棄物の削減実施
5. 水質汚濁の防止
6. 周辺の自然環境との調和
7. 地球温暖化活動の展開と地域活動への参加

※57期活動期間 平成29年8月～平成30年7月

環境目標	具体的目標	目標値	環境活動計画	実施期間	担当	中期(2年後) 58期目標
二酸化炭素排出量削減	購入電力 前期末比0%削減 (前期末同等)	699.2kwh/トン	デマンドシステムの継続的活用による省エネ	8月～期末	前田	二酸化炭素排出量 54期実績10%削減
	二酸化炭素排出量 前期末比3%削減	430kg-CO2/t	朝礼時での節電啓蒙、こまめな消灯運動推進 朝礼時での省エネ、節電の啓蒙推進 エアリーク、油漏れ箇所の流出しと改善	9月完了 毎週月曜 8月～期末	森田 前田	
廃棄物排出量削減	廃油量 前期末比3%削減	2.62kg/トン	再生可能な洗浄液への変更を検討	9月～期末	宮橋	廃棄物排出量 54期実績10%削減
	金属くず排出量 前期末比0%削減	83.15kg/トン	工程内不良率低減活動の推進	9月～期末	中司	
工程内不良の削減	工程内不良率 前期末目標	1.07%	キズ、圧痕不良の原因究明と直し込み	8月～期末	前田	工程内不良率 1.0%以下
排水水量の削減	水使用量 前期末比0%削減	0.9m ³ /トン	朝礼時での節水啓蒙の推進	毎週月曜	森田	総排水量 54期実績10%削減
	キシレン使用量 前期末比3%削減	49.47g/トン	ペガソール(洗浄液)使用量削減活動の推進			
化学物質使用量の削減	トルエン使用量 前期末比3%削減	0g/トン	シンナーでの洗浄作業の廃止	9月～期末	前田	化学物質使用量 54期実績5%削減
	ペガソール使用量 前期末比3%削減	3.88/トン	ペガソール(洗浄液)使用量削減活動の推進			
グリーン購入の推進	エコマーク製品の購入	購入率50%以上	エコマーク事務用品の購入	8月～期末	佐野	グリーン購入 エコマーク製品購入率60%
緊急対応訓練の実施	緊急対応訓練の実施	年1回実施	油漏れ流出対応訓練の実施	H28/9月	前田	緊急対応訓練 年1回実施
工場周辺美化活動の推進	工場周辺美化活動の推進	月1回実施	工場周辺のクリーン作業の実施	1回/月	佐野	工場周辺美化活動 月1回実施
地域活動への参加	地域活動への参加	年2回参加	ボランティア参加依頼に対し随時検討	随時	森田	地域活動への参加 年2回参加

※各項目の目標値は報告義務発生当りの目標とする

【環境目標と活動】

【環境活動計画書】

57期 環境活動計画表

目標	実施事項	担当	実施部門 責任者	2017年						2018年									
				8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月				
イベント	労働安全週間	前田																	
	労働衛生週間	前田				1日～7日													
	品質月間	中司	前田次長				1日～30日												
	QC発表会	中司																	
	緊急対応訓練	森田					9月3日												
法律・条例の遵守	遵守状況の確認	森田	森田部長																
	取りまとめ書の見直し	森田																	
二酸化炭素排出量の削減 購入電力の削減	テマドシステムを活用	佐野	森田部長																
	省エネ・省電の啓蒙促進 エアリーク・油漏れ・結露れの改善	森田 高橋・佐野																	
廃油量の削減	切削液差遣の検討	高橋・佐野	前田次長																
	歩留まり率の向上	高橋・佐野																	
工場内不良の削減	キズ・凹痕不良対策の奨励	中司・前田	中司次長																
	排水容量の増進	中野・前田																	
キシンン・使用量の削減	洗浄液使用量削減活動の推進	高橋・佐野																	
	トルエン使用量の削減	高橋・佐野	前田次長																
ペガソール使用量の削減	洗浄液使用量削減活動の推進	高橋・佐野																	
	エコマーク製品の購入	佐野	佐野主任																
緊急対応訓練の実施	油漏れ流出対応訓練の実施	中司・高橋	前田次長																
	工場周辺美化運動の推進	森田・佐野																	
地域活動への参加	地域ボランティア活動への参加	森田・佐野	森田部長																

7月
効果確認

社長

部長

課長

作成

【環境活動目標と実績】

57期 環境目標と実績

活動期間 57期:2017/08~2018/07

目標及び実績値:各項目の総生産数対比での月平均値

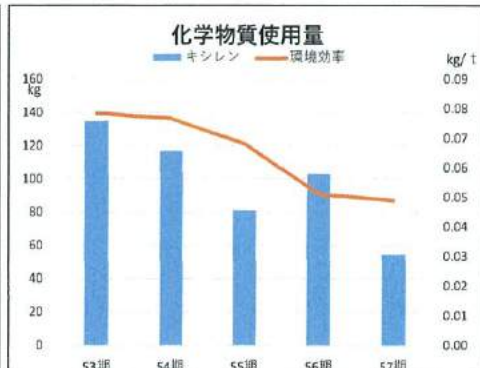
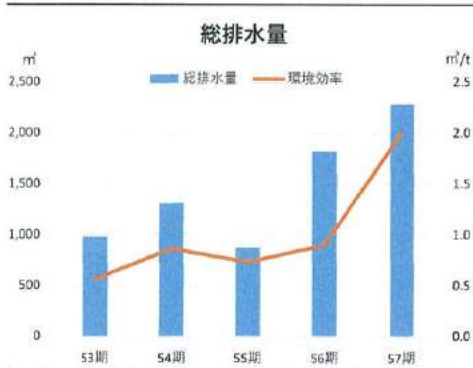
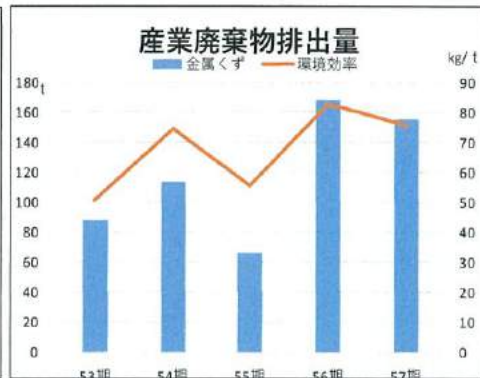
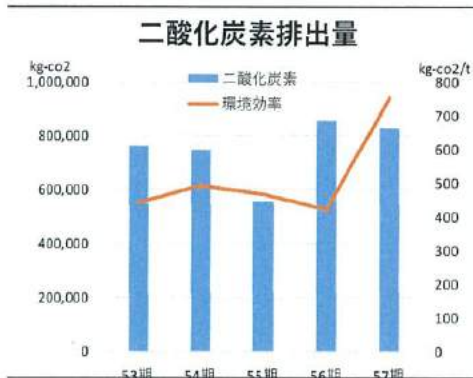
環境目標	具体的目標			実績評価	
	項目	単位	目標	実績	評価 (達成度)
二酸化炭素排出量の削減	温室効果ガス排出量	Kg-CO ₂ /t	433.0	750.3	57.7%
	購入電力	kwh/t	699.2	1298.0	53.9%
	エアリーク・油ダレ改善	-	随時	22件	100.0%
廃棄物排出量の削減	廃油量	kg/t	2.62	3.7	70.8%
	金属くず排出量(有価物)	kg/t	83.15	154.71	53.7%
工程内不良率の低減	工程内不良率	%	1.07	1.17	91.5%
総排水量の削減	水使用量	m ³ /t	0.9	2	45.0%
化学物質使用量削減	キシレン使用量	g/t	49.47	54.14	91.4%
	トルエン使用量	g/t	0	576.84	0.0%
	ペガゾール使用量	L/t	3.88	7.26	53.4%
グリーン購入の推進	エコマーク商品の購入	% (調達率)	50%以上	60.40%	120.8%
緊急対応訓練の実施	油漏れ流出対応訓練	-	年1回	1回	100.0%
周辺の自然環境との調和	工場周辺の美化活動	-	月1回	毎月実施	100.0%
環境地域活動への参加	ボランティア活動の参加	-	年2回	2月・5月 参加	100.0%

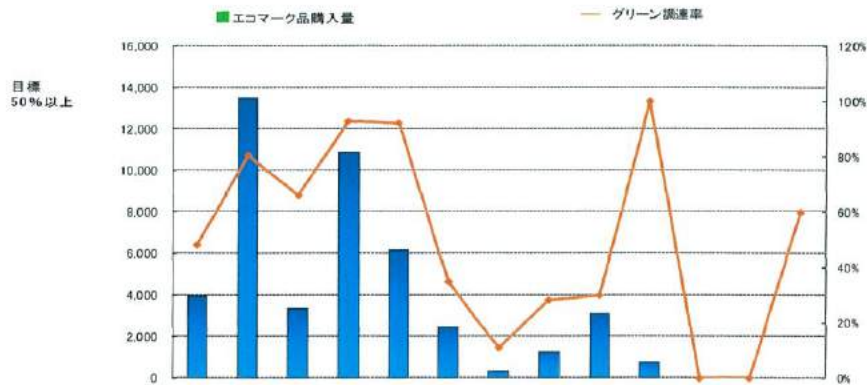
※二酸化炭素排出係数は平成24年度「東京電力実排出係数」0.525kg-CO₂kwh を使用

【環境への負荷の状況】

※57期は2017/8～2018/7までのデータ

環境への負荷		単位	53期	54期	55期	56期	57期	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO ₂	759,367.3	746,346.5	554,173.6	851,381.0	825,659.5	
	環境効率(生産数比)	kg-CO ₂ /t	440.6	491.4	464.5	421.2	750.3	
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	段ボール	t	1.0	1.1	1.3	1.5	1.6
		その他可燃ごみ	t	2.3	27.7	27.9	27.9	27.9
		最終処分量	t					
	産業廃棄物	汚泥(廃油)	t		2.49	5.2	5.4	3.7
		金属くず	t	87.80	113.40	66.2	168.1	154.7
		環境効率	kg/t	50.95	74.66	55.50	83.2	75.8
		最終処分量	t					
③-1 総排水量	公共用水域	m ³	971.5	1,305.1	872.0	1,814.6	2,271.7	
	環境効率(生産数比)	m ³ /t	0.56	0.86	0.73	0.90	2.00	
④ 化学物質使用量	キシレン	kg	135.0	116.6	81.2	102.8	54.1	
	環境効率(生産数比)	kg/t	0.078	0.077	0.068	0.051	0.049	





活動項目	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	月平均
ECマーク品購入量 (円)	3,945	13,499	3,334	10,882	6,156	2,458	328	1,229	3,095	750	0	0	5,204
グリーン調達率 (%)	47.9%	80.4%	65.9%	92.6%	92.1%	34.7%	16.3%	27.9%	29.8%	100.0%	0.0%	0.0%	60.4%
評価 目標: 50%以上	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×

■その他活動の取り組み

1、緊急対応訓練

①防災(避難)訓練 平成29年9月3日 実施

②油漏れ発生対策訓練 平成29年9月3日実施



2、工場周辺の清掃活動(月1回)

3、清掃ボランティア活動への参加



【環境関連法規等の遵守状況の確認、評価の結果、違反訴訟等の有無】

環境関連法規についての違反はありません。また、関係機関等から違反等の指摘もありません。近隣住民からの苦情・訴訟等も過去にもありません。

57期 環境関連法規遵守状況評価

遵守状況 ○:遵守 ×:不適合

評価実施日:2018/07/26

法令・条例名・主要法規制等	遵守状況
■水質汚濁防止法	○
■産業廃棄物処理法	○

産業廃棄物の保管基準の遵守	○
廃棄物の飛散・流出の防止	○
産業廃棄物の処理委託基準	○
産業廃棄物処理の委託先の実地確認と記録の保管	○
■リサイクル法	○
■容器・包装リサイクル法	○
■騒音規制法	○
■振動規制法	○
■PRTR法	○

有害化学物質の使用・排出・移動・廃棄などの適正管理	○
■浄化槽法	○
■家電リサイクル法	○
■フロン排出抑制法	○
■自動車リサイクル法	○
■グリーン購入法	○
物品を購入する場合はできる限り環境物品を購入するよう努める	○
■1都3県ディーゼル車規制条例	○

上記の「環境法規の取りまとめ」に準じます

【代表者による全体評価と見直しの結果】

代表者による全体評価・見直し記録表						
評価日:平成 30年 8月 30日 評価者: 蔵田 雄二 情報提供者: 蔵田光太郎						
見直し関連情報	環境目標及び達成状況	環境目標	具体的目標			評価
			項目	単位	目標	
	二酸化炭素排出量の削減	温室効果ガス排出量	Kg-CO ₂ /t	433.0	750.3	57.7%
		購入電力	kwh/t	699.2	1298.0	53.9%
		エアリーク・油ダレ改善	改善件数	随時	22件	100.0%
	廃棄物排出量の削減	廃油量	kg/t	2.62	3.7	70.8%
		金属くず排出量(有価物)	kg/t	83.15	154.71	53.7%
	工程内不良率の低減	工程内不良率	%	1.07	1.17	91.5%
	総排水量の削減	水使用量	m ³ /t	0.9	2.0	45.0%
	化学物質使用量削減	キシレン使用量	g/t	49.47	54.14	91.4%
		トルエン使用量	g/t	0	576.84	0.0%
		ヘキサール使用量	L/t	3.88	7.26	53.4%
	グリーン購入の推進	エコマーク商品の購入	%(調達率)	50%以上	60.40%	120.8%
	緊急対応訓練の実施	油漏れ流出対応訓練	-	年1回	1回	100.0%
	周辺の自然環境との調和	工場周辺の美化活動	-	月1回	毎月実施	100.0%
	環境地域活動への参加	ボランティア活動の参加	-	年2回	2月・5月参加	100.0%
	環境活動計画の実施及び運営結果	今期は、生産品目の入替りが顕著であり低付加価値で大量生産から高付加価値で少量生産にシフトまた、30日/月稼働で3交待などの工程が増え生産重量比ではエネルギー効率が悪かった。以降は目標設定基準も見直しが必要である。				
環境関連法規の遵守状況	環境関連法規についての違反はありません。また、関係機関からの違反、指摘はありません					
外部からの環境に関する苦情や要望等	近隣住民からの苦情、訴訟等はありません					
代表者による全体評価・見直し指示	見直し項目	変更の必要性	指標事項等			
	環境方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	方針遵守が定着していますので従来通り継続して下さい。			
	環境目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	生産量の増減が影響し一部未達成ですが、達成レベルは高位です。			
	環境計画及び環境システム等	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	製造現場への落とし込みも展開しており順調に機能しています。			
	全体評価・コメント	今期は、生産品目の入替りが顕著であり低付加価値で大量生産から高付加価値で少量生産にシフトまた、30日/月稼働で3交待などの工程が増え生産重量比ではエネルギー効率が悪かった。以降は目標設定基準も見直しが必要である。				

58期 環境目標と活動

環境宣言

トシダ工業株式会社加工作部は、富士山の自然環境の恵みを享受しており、地域環境の保全がこれからの企業活動において最重要課題と認識し、自動車部品の製造に依る全ての領域と、これらの製品が与える地球環境を認識するため、次の事項に基づき環境保全システム活動を推進し、地球環境との共生と調和を図ってまいります。

環境方針項目

1. 環境問題の法の遵守
2. 地球温暖化防止のための省エネ活動推進
3. 省資源の推進
4. 廃棄物の削減実施
5. 水質汚濁の防止
6. 周辺の自然環境との調和
7. 環境改善活動の展開と地域活動への参加

※57期活動期間 平成29年8月～平成30年7月

環境目標	具体的目標	目標値	環境活動計画	実施期間	担当	中長期(2年後)60期目標
二酸化炭素排出量削減	購入電力 前期実績1%削減	1285kwh/トン	テマンドシステムの継続的活用による省エネ 朝礼時での節電啓蒙、こまめな消灯運動推進	8月～期末 9月完了	前田 岸田	二酸化炭素排出量 57期実績3%削減
廃棄物排出量削減	二酸化炭素排出量 前期実績1%削減	743kg-CO2/t	朝礼時での省エネ、節電の啓蒙推進 エアリーウ、油漏れ箇所の発見と改善	毎週月曜 8月～期末	岸田 前田	廃棄物排出量 57期実績3%削減
工程内不良の削減	廃油量 前期実績1%削減	3.69kg/トン	再生可能な洗浄液への交換を確実 工程内不良率低減活動の推進	8月～期末 8月～期末	高橋 中司	工程内不良率 1.0%以下
総排水量の削減	金属くず排出量 前期実績1%削減	153kg/トン	キズ・圧痕不良の原因究明と直し込み 朝礼時での節水啓蒙の推進	8月～期末 毎週月曜	前田 岸田	総排水量 57期実績19%削減
化学物質使用量の削減	水使用量 前期実績1%削減	1.90m ³ /トン	ペガソール(洗浄液)使用量削減活動の推進 シンナーでの洗浄作業の防止	8月～期末	前田	化学物質使用量 57期実績3%削減
グリーン購入の推進	ペガソール使用量 前期実績1%削減	3.79L/トン	エコマーク事務用品の購入	8月～期末	佐野	グリーン購入 エコマーク製品購入率60%
緊急対応訓練の実施	エコマーク製品の購入 購入率50%以上	年1回実施	油漏れ流出対応訓練の実施	H29/9月	前田	緊急対応訓練 年1回実施
工場周辺美化活動の推進	緊急対応訓練の実施 実施	月1回実施	工場周辺のクリーン作業の実施	10/月	佐野	工場周辺美化活動 月1回実施
地域活動への参加	工場周辺美化活動の推進 推進	年2回参加	ボランティア参加依頼に対し随時検討	随時	岸田	地域活動への参加 年2回参加

【58期環境目標と活動】

【58期環境活動計画書】

※各項目の目標値は概算値と見做す

58期 環境活動計画表

目標	実施事項	担当	実施部門 責任者	2017年												作成	
				8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		
イベント	労働安全週間	前田	前田次長														
	労働衛生週間	前田		1日~7日													準備期間 1日~7日
	品質月間	中司		1日~30日													
	QC発表会	中司															
	緊急対応訓練	齋田			9月3日												
法律・条例の遵守	遵守状況の確認 取りまとめ表の更新し	齋田	齋田部長	法律・条例の遵守状況を毎月確認 期末に取りまとめ表の更新し実施													
二酸化炭素排出量の削減 購入電力の削減	テマンドシステムの活用	佐野	齋田部長	予選マシナリ削減の徹底と現場への社内放送による節電アナウンスの実施													
	省エネ・節電の啓蒙推進	齋田		毎月月曜日の朝礼時での節電の啓蒙と、こまめな照明運動の推進													
廃油量の削減	エアリーク・油漏れの改善	高橋・佐野	前田次長	エアリーク・油漏れ箇所の洗い出しと改善の実施													
	切削液変更の検討	高橋・佐野		可能な限り削減への策定とトライの実施													
金属くず排出量の削減	歩留まり率の向上	高橋・佐野	前田次長	工程責任者ミーティングを隔週にて開催し不良品発生箇所の洗い出しと改善を実施													
	工程内不良の低減	中司・前田		機能的なキズ・仕組不良の洗い出しと改善を実施													
水使用量の削減	節水啓蒙の推進	中司・前田	中司次長	毎月月曜日の朝礼時での節電の啓蒙と、こまめな節水運動の推進													
	洗浄液使用量の削減	高橋・佐野		洗浄機油漏れの改善													
トルエン使用量の削減	シンナーでの洗浄作業の禁止	高橋・佐野	前田次長	ブリーザー・ホースマスキング器具洗浄の停止													
	洗浄液使用量削減活動の推進	高橋・佐野		洗浄機油漏れの改善													
ペーパー類使用量の削減	エコマーク製品の購入	佐野	佐野主任	事務用品購入時、エコマーク付きをネット及びカタログ等で確認													
	緊急対応訓練の実施	中司・高橋		油漏れ流出対策の実施 9月													
工場周辺美化運動の推進	工場周辺のクリーン作戦の実施	齋田・佐野	齋田部長	月一回、工場周辺のクリーン作戦を実施													
	地域活動への参加	齋田・佐野		地域からのボランティア活動参加依頼に対し、積極的な参加を促す													

7月
効果確認